

平成 25 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

所管課	教育委員会 中央青少年会館		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	35,196,000円(4青少年会館一括)		
施設の設置目的	青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資する。		
施設名	(1)岐阜市北青少年会館	所在地	岐阜市福光東3丁目19-18
施設概要	研修室1、研修室2、講義室、体育室、談話室、屋外コート(テニス)		
施設名	(2)岐阜市青山青少年会館	所在地	岐阜市小西郷1丁目56-2
施設概要	会議室1、和室1、和室2、体育室、屋外コート(テニス)		
施設名	(3)岐阜市西部福祉会館青少年ルーム	所在地	岐阜市西荘2丁目11-23
施設概要	研修室1、料理実習室、体育室 *西部福祉会館と複合施設		
施設名	(4)岐阜市東青少年会館	所在地	岐阜市前一色1丁目2-1
施設概要	研修室1、研修室2、談話室 *長森コミュニティセンターと複合施設		

●利用状況

(1)岐阜市北青少年会館		H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期
利用者数(単位:人)		11,087	12,065	12,488	12,158	13,230
各室稼働状況(%)	研修室1	57.0	63.5	56.0	61.0	53.7
	研修室2	28.9	35.9	25.6	35.1	24.9
	講義室	49.5	52.1	40.6	44.7	43.6
	体育室	75.8	76.8	78.3	70.5	75.6
	屋外コート	35.5	33.3	37.6	34.7	27.0
(2)岐阜市青山青少年会館		H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期
利用者数(単位:人)		7,850	6,165	8,488	6,071	7,718
各室稼働状況(%)	会議室1	21.5	29.6	21.1	15.7	15.0
	和室1	9.8	11.6	9.5	11.3	11.9
	和室2	10.7	8.8	11.5	12.4	10.4
	体育室	64.6	49.1	59.4	52.4	58.5
	屋外コート	8.1	7.3	5.7	8.2	5.6

(3) 岐阜市西部福祉会館青少年ルーム		H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期
利用者数(単位:人)		6,671	6,019	6,668	6,702	6,526
各室稼働状況(%)	研修室1	51.1	53.1	43.1	54.3	45.4
	料理実習室	16.9	12.3	7.2	8.9	6.8
	体育室	54.8	54.9	61.8	58.3	59.9
(4) 岐阜市東青少年会館		H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期
利用者数(単位:人)		11,435	13,936	14,609	12,866	14,132
各室稼働状況(%)	研修室1	43.2	44.2	42.3	39.2	43.7
	研修室2	48.6	51.7	52.5	52.8	53.0
	談話室	47.5	42.1	40.6	37.9	38.0
		H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期
利用者数合計(単位:人)		37,043	38,185	42,253	37,797	41,606

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市青少年会館条例施行規則に従い、開館日、開館時間を遵守している。 ②事業計画に即し、勤務ローテーション表を使用するなどして、館の管理・運営が支障なく行えるよう計画的に人員を配置している。 また、各館に教員OBや資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を活かせるよう配慮している。 ・嘱託職員 4名 ・臨時職員 12名 (全16名のうち教員資格保有者 12名) ③事業計画に即し、施設の利用紹介事業開催案内などの情報を、広報ぎふ、館内掲示、チラシ、ホームページ等で広く提供している。 ④会館利用者に対してアンケートを実施し、施設への要望や職員の対応など、施設、設備、接客等に対する要望や苦情を的確に把握し、速やかに対応している。 また、職員全員が共通認識を持てるように毎月館内会議を開き、利用者側に立ったより良い接客態度の向上に努めている。
指定事業・自主事業	指定事業 ①青少年教育活動の推進 ②少年講座等の企画、開催、支援 ③相談業務 ④空き部屋の利用促進 自主事業	指定事業 ①活動拠点支援事業 ・上半期利用状況:利用者数 37,043人(前年同期 42,253人) 利用団体数 2,422団体(前年同期 2,464団体) ②講座事業 ・夏期少年講座: 43講座開催 参加者 974人 (定員:973人 応募者:1,224人) ・定期少年講座: 4講座開催 延べ参加者 149人(9月末現在) (定員:55人 応募者:67人) ③相談事業 主に青少年とその保護者を対象とした教育相談 ・上半期相談件数: 99件(前年同期 92件) ④学習拠点支援事業 小中高生に空き部屋を学習ルームとして提供 ・上半期利用者数: 2,776人(前年同期 3,030人) 自主事業 親子わくわく講座: 6講座 延べ参加者 137人(9月末現在) (定員:66家族 応募者:78家族)

<p>施設管理</p>	<p>①日常・定期清掃業務</p> <p>②警備業務</p> <p>③消防用設備維持点検業務</p> <p>④自動ドア保守点検</p> <p>⑤ねずみ、害虫等の防除等</p> <p>⑥空調設備の調節、管理</p> <p>⑦照明設備の調節、取替</p> <p>⑧貯水槽清掃業務</p>	<p>①⇒日常清掃：臨時職員による清掃を期間中日常的に実施。 定期清掃：再委託業者によるワックスがけ、ガラス清掃実施。</p> <p>②⇒職員による日常点検：開館日に職員が、出勤時と退勤時に日常安全点検を実施。 機 械 警 備：再委託業者による夜間と休館日終日の機械警備を実施。</p> <p>③⇒再委託業者による消防設備保守点検を実施。</p> <p>④⇒再委託業者による安全点検を実施。</p> <p>⑤⇒敷地内の樹木剪定を職員で行い、害虫等を発見した場合はその都度薬品を使用しない捕殺を行っている。</p> <p>⑥⇒館内の温度等に気を配り、こまめなスイッチのON/OFFで館内の温度調節を実施。冷房温度を28℃に設定し、エコオフィス運動を実施。</p> <p>⑦⇒館内の照明について、日常点検時に気を配り、切れた照明があれば随時交換を実施。また、利用者からの指摘等があれば即交換を実施。</p> <p>⑧⇒再委託業者による清掃・点検(下半期に実施予定)。</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 	<p>○迅速な修繕の実施(利用者からの指摘)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者とのコミュニケーションを重視し、窓口での声掛けや利用後の要望などの聞き取りを行っている。 ・利用者アンケートに施設への要望等の欄を設け、利用者からの声を収集。 <p>(テニスコートネットワイヤー修繕・テニスコート水銀灯取替え修繕・誘導灯バッテリー取替え・第1和室畳表替え修繕・テニスコート外周ネット支柱防護マット取替え修繕・網戸修繕・事務室プリンター修繕)</p> <p>○職員による修繕・整備事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車置き場屋根のトタン張替修理。(4月6日) ・テニスコート外周ネット破れ修理。(5月中旬) ・駐車場砂利入れ凸凹整備。(4月10日) ・体育室網戸破れ修理。(5月23日・6月5日・18日、7月11日、9月20日) ・アサガオ等のグリーンカーテン設置(4月下旬・5月16日・23日) ・卓球台修理

<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保護体制について窓口での表示やホームページでの公開を実施。 ・個人情報保護担当者を配置。 ・個人情報保護研修会を実施(4/23) <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員による定期安全点検の実施。 ・消防訓練の実施。 ・医薬品(応急処置用、熱中症対応用保冷剤等)、防災用品(緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋)の常備。 ・災害時の一時避難所開設準備。(大雨、洪水、暴風雨警報発令時) ・また、「青少年会館危機管理マニュアル」も作成し万一の場合の対応に備えている。 ・さらに、管理職以上の職員は「災害時クイックマニュアル」を常時携帯し、備えている。 ・基礎知識と対応を学ぶため、普通救急救命講習会(6/3)、防犯研修会(6/19)、熱中症対策研修会(7/2)を開催した。 ・緊急地震速報受信設備設置に伴い、会館利用者への啓発表示を掲示。 <p>③岐阜市青少年会館条例及び施行規則に則り、「青少年会館業務マニュアル」を作成し、利用上の諸問題やトラブルへの対応について対応策を共通理解し、職員全員が同様の対応ができるよう努めている。</p>
------------------	---	---

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>①施設利用者アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての施設利用団体に手渡してアンケートを実施。 ・アンケート質問項目は、「職員の対応について:満足・ほぼ満足・やや不満・不満」「施設への要望について:要望なし・要望あり」 <p>②主催事業参加者アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座参加者に手渡してアンケートを実施。 ・「初めての利用か 複数回目の利用か」の設問を新たに設け、属性に関するモニタリングも開始 ・アンケート項目は、「講座を何で知ったか」「何回目の参加か」「講座は楽しかったか」「感想」
----------------------	--

<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>①施設利用者アンケート 「職員の対応について」 1,966件 満足:99% ほぼ満足:1% やや不満:0% 不満:0% 「施設への要望について」 1,877件 ある:0.4% ない:99.6% 【主な意見】 「親切に案内していただき、ありがとうございます。とても有意義に活動でき、感謝しています。」 「館内がとても整理されていて使いやすく、ありがたいです。」 その他好意的な意見多数あり。</p> <p>②主催事業参加者アンケート ◆夏期少年講座 「講座は楽しかったか」 895件 楽しかった:96% 普通:3% 楽しなかった:1% 「何回目の参加か」 866件 初めて:51% 複数回:49% 【主な意見】 「英語が苦手だったけど先生が楽しく、英語が好きになった。」(英語で遊ぼう&クラフト) 「夏休みにおうちの人や友達と将棋をして、もっと強くなりたい。」(楽しい将棋入門) 「初めてあった人ともみんなで楽しく協力できた。」(ヘルシークッキング) 「けん玉のやり方を教えてもらって、自分でできるようになってうれしかった。」(けん玉) 「何回も参加しているけれど、毎回違う花を活けさせてもらえるのでとても楽しい。」(生け花教室) 「細かい作業は難しいけど、作り終えてとても満足感があった。」(ビーズでストラップ)</p> <p>◆定期少年講座 「講座は楽しかったか」 43件 楽しかった:95% 普通:5% 楽しなかった:0% 「何回目の参加か」 43件 初めて:47% 複数回:53% 【主な意見】 「初めてお琴を弾いて、うまく弾けるようになってうれしい。」(お琴を弾いてみよう) 「いろいろな技や知識を教えてもらった。」(水曜卓球) 「クイズやリスニングチャレンジなど勉強になり、ゲームをしたりして楽しかった。」(英語でクラフト)</p> <p>◆親子わくわく講座 「講座は楽しかったか」 103件 楽しかった:97% 普通:3% 楽しなかった:0% 「何回目の参加か」 101件 初めて:57% 複数回:43% 【主な意見】 「子どもと一緒に、簡単手軽においしい料理ができた。親子一緒に講座は楽しい」(料理) 「難しいところもお父さんが手伝ってくれて完成したので、とてもよかった。」(メリーゴーランドを作ろう)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対応・改善</p>	<p>利用者から寄せられた意見等に対して、軽微な要望、修理、改修等については職員で速やかに対応するほか、業者対応を要するものについては見積もりを依頼し、後日対応している。また、50万円を超える大規模な修理、工事に関しては、教育委員会と随時協議。</p> <p>【主な意見と対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「テニスコート近くのフェンスに蜂の巣がある。取り除いてほしい。」 ⇒8月3日に要望があり、早急に対応。結果はアシナガバチの巣だった。 ・「研修室2の机や床が汚れていました。前回の使用者に注意してください。」 ⇒今後、使用後の職員での点検を徹底することを館内会議にて確認済。 ⇒日にちを決めて研修室等の机、椅子 一斉汚れ落としを実施(5月15・31日) ・「第1和室の畳が古いので、できれば替えていただくとありがたい。」 ⇒翌月に畳の表替えを実施(5月22日)

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	I 住民の平等利用が確保されること	(1)『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①条例・施行規則を遵守して、公共施設の設置目的に則って、全ての住民が公平・平等な条件でサービスを受けることができるか。	A	A	A
		(2)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	①年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	A	A	A
		(3)情報公開、広報の方策	①利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページ、広報ぎふ等に掲載し、情報提供を図っているか。	S	S	S
		(4)個人情報保護するための方策	①個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	A	A	A
		(5)その他指定管理者の提案によるもの				
		区分評価				
効果性	II 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)『事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①岐阜市教育委員会との連携を密にし、施策を実現し、その一翼を担うため、岐阜市の人づくり、街づくりに貢献すべく取り組んでいるか。	A	A	A
		(2)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	①各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。	SS	S	S
		(3)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	①利用者・講座受講生に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	A	A	A
		(4)利用者に対するサービス向上の方策	①講座受講生や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	S	S	S
		(5)利用促進、利用者増の方策	①施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。	S	A	A
		(6)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	①質の高いサービスを維持するために、利用者の声や意見を把握し、施設運営に取り入れるシステムや相談窓口を設けている。	A	A	A
		(7)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	①青少年会館の設置目的を踏まえつつ効率の良い施設管理を行うために、管理及び運営にバランスのとれた人材を配置しているか。	A	A	A
		(8)その他指定管理者の提案によるもの				
		区分評価				
効率性	III 事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	(1)『事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①設置目的や安全性、利便性を維持しつつ効率的運用を図り、管理経費削減に努めているか。	A	A	A
		(2)指定管理経費の設定額	①収支予算書との妥当性はどうか。	A	A	A
		(3)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	①利用者へのサービスを低下することなく、コストの削減に努めているか。	A	A	A
		(4)収支計画の妥当性	①削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	A	A	A
		(5)管理経費削減の具体的方策	①安定性・安全性を損なわない範囲で、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	S	S	S
		(6)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	①職員の担当や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	A	A	A
		(7)その他指定管理者の提案によるもの				
		区分評価				

安定性 安全性	IV事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	A	A	A
		(2)当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績	①類似施設等の管理実績を参考にしているか。	A	A	A
		(3)経営基盤の安定性	①公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	A	A	A
		(4)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	①各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。	S	S	S
		(5)スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	①より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	A	A	A
		(6)スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	①各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	S	S	S
		(7)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	①夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・日常清掃・消防訓練等を実施しているか。また緊急事態における対応が確認されているか。	A	B	B
		(8)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①会社更生法や民事再生法、破産法に基づき更生、再生、破産手続きの申立てをしていないか。 ②市税等の滞納はないか。	A	A	A
		(9)その他指定管理者の提案によるもの				
区分評価					A	
貢献性	V事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下、「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①市の方針に基づいた計画で、地域の振興・活性化に貢献する計画となっているか。	A	A	A
		(2)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	①地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	A	A	A
		(3)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	①施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	A	A	A
		(4)地元での資材等の調達	①資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	A	A	A
		(5)地元での社会活動等への参加	①地元で実施される社会活動等への積極的な参加に努めているか。	A	A	A
		(6)その他指定管理者の提案によるもの				
区分評価					A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み
に対する評価

- ・施設の利用や、主催講座の募集に関しての情報提供について、広報ぎふやホームページへの掲載のほか、**地域情報誌や地域のかかわら版、同居施設の定期刊行物に掲載したり、自治会への回覧や公民館での掲載**を依頼した。
- ・学校へのチラシ配布の際には、**直接学校へ持参し、講座の魅力を伝えながら配布の依頼**をおこなった。
- ・会館利用者に**口頭でも啓発し、家族単位での施設利用に結びつけた。**
(Ⅰ－(3)－①)
- ・夏期講座、定期講座合わせて 47講座 を開催。内容の充実に重点を置き、子ども達の興味関心を引かせるような講座を企画。 子どもたちの高い満足度を得るために、**講座の検討や見直しを行い、今期も新しい講座を開催した。**
- ・夏期講座、定期講座ともに**定員を上回る応募(夏期:定員より25.8%増、定期:定員より21.8%増)**があり、中には、定員の 4倍 を越える応募のあった講座もあって、興味関心を引く講座を企画できた。
- ・学習ルームも夏休みを中心に、上半期2,776人という多くの子ども達が訪れ、「子どもの居場所」としての機能を果たし、地域に貢献できている。
(Ⅱ－(2)－①)
- ・施設利用者や講座受講者に対しアンケートを実施し、上半期は、**職員の対応について「満足・ほぼ満足」合わせて 100%** の非常に高い満足度を獲得。 主催講座アンケートでも「楽しかった」が 95%以上という評価を獲得した。
- ・講座のアンケートに、「**初めての参加か複数回目の参加か**」の設問を新たに設け、属性に関する調査を開始した。
- ・事業団各施設からの代表者による「**サービス向上分科会**」を開催し、施設利用者に対するサービスの向上について話し合いも行っている。
(Ⅱ－(4)－①)
- ・施設紹介や主催事業のPRについては (Ⅰ－(3)－①) に記載のとおり。
- ・**自主企画事業として「親子わくわく講座」を 6講座 開催し、137人 の参加**があった。
- ・できるだけ多くの参加がいただけるよう定員に満たない講座は「**再募集**」をかけるなど、積極的な情報提供を行い参加者を増やすことができた。
(Ⅱ－(5)－①)
- ・管理経費縮減についての**施設の数値目標を掲げ、その達成に向けて事業団全体で取り組んでいる。**
- ・施設敷地内の**植栽の剪定や一部修繕などは、職員自らが行き、光熱水費の節減等、経費縮減**に努めている(業務の履行確認 施設管理及び施設修繕 欄参照)。
(Ⅲ－(5)－①)
- ・青少年会館職員として、教員OBや資格を持った職員を配置。 全 16名 の職員のうち、12名 が教員資格を保有している。
- ・特に教育相談では、教員のOBが在籍していることで、学習に関する相談や、子どもに関する保護者の相談、教育実習やボランティア活動への助言を求められることも増えてきた。気軽に話を聞いてもらえる身近な施設として地域に定着している。
(Ⅳ－(4)－①)
- ・上半期には、職員の資質向上を目的として各種研修会を実施した。
- ・**岐阜市教育長や市民参画部長を講師に招き、岐阜市の方針に沿った運営**を行っていくための研修も行った。
- ・事業団各施設からの代表者による「**人材育成分科会**」を開催し、事業団全体及び各施設での人材の育成について話し合いも行っている。
(Ⅳ－(6)－①)
- ・その他の評価項目については、事業計画の内容どおり履行している。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>所管課の意見 ・今後は、青少年会館の設置目的に沿った利用促進や、新規の事業提案について実践されたい。 ⇒利用促進を図るため、主催事業チラシを学校へ直接持参して配布の依頼をしたり、広報ぎふやホームページ、地域のかかわら版やパネルの掲示などで事業等を紹介した。 また、自主企画事業として「親子わくわく講座」を開催し、指定管理事業以外に 6講座で 137人の参加があった。 <u>(Ⅱ－(5))</u></p> <p>評価委員会の意見 ・利用者の意見を注意して吸い上げ、サービスの改善につなげていくと良い。 ⇒利用者アンケートの実施のほか、施設利用者とのコミュニケーションを重視し、窓口での声掛けや利用後の要望などの聞き取りを行った。 その結果もあって、職員の対応についてのアンケート結果は、満足・ほぼ満足で100%であった。 <u>(Ⅰ－(2)－①)</u></p> <p>・利用者のアンケートを工夫して、どのような人が利用しているのか、何を求めているのかを把握し、新規の利用やリピーターの増加につなげていくと良い。 ⇒主催事業のアンケート項目に、「何回目の利用か」の設問を新たに設け、参加者の属性に関する調査を開始した。 <u>(Ⅰ－(2)・Ⅱ－(3)・Ⅱ－(6))</u></p>
<p>今後の取組み</p>	<p>・ドリームシアター岐阜や岐阜市少年自然の家など同じ事業団内の他施設と連携し、その職員が持つ専門性、ノウハウを生かした講座の開催。 <u>(Ⅱ－(2)－① ・ Ⅲ－(5)－①)</u></p> <p>・地元での社会活動に積極的に参加し、さらに地域に根ざした青少年会館を目指す。 <u>(Ⅴ－(5)－①)</u></p>

●所管課の意見

○「指定管理者の選定基準に基づく評価」・「指定管理者の取組みに対する自己評価」について

・Ⅰ－(3)－①、Ⅱ－(4)－①、Ⅲ－(5)－①、Ⅳ－(4)－①、Ⅳ－(6)－①について、「指定管理者の取組みに対する自己評価」のとおりとする。

【所管課が指定管理者と異なる評価を行った項目】

・Ⅱ－(2)－①について、夏期講座等質の向上に努め、参加人数等実績に繋がっているものの、協定書・要求水準の内容を上回る事業の拡大や顕著な実績に繋がったとまでは言えないため、「S」とした。

・Ⅱ－(5)－①について、事業計画書の内容どおり業務が履行されているが、実績面で4館の利用人数が伸び悩んでいることから、「A」とした。

・Ⅳ－(7)－①について、今期4月に北青少年会館で発生した「閉館時の利用者閉じこめ事故」の重大性に鑑みて、「B」評価とした。

【その他の評価項目】

・その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり業務が履行されている。

○利用者の増減について

・上半期の青少年会館4館全体の利用人数は、前年同期と比較し、5,210人の減少となった。

主な要因は、北青少年会館が8月下旬からの体育室棟の耐震補強等工事のため、体育棟、テニスコートが使用できないこと。

また、東青少年会館の30人程度を構成員とする団体の利用中止と、団体を構成する青年層の利用減少によるもの。

全体の傾向として、上半期の利用団体は4館全体で約40団体の減少に止まっていることから、団体の小規模化が進んでいると考える。

○今後の方針について

・今期の夏期講座等質の向上に努めていること、それぞれの地域への直接的な広報活動、効率的な地域情報誌の活用等により、多くの講座で定員を上回る応募があり、効果が上がっていることは評価できる。一方で、青少年の利用が減少していることから、今後青少年等講座の参加者に会館の利用をPRする、又は会館ホームページの魅力アップなどを通じて、青少年の利用拡大に努めること。

・また、今期4月に北青少年会館で発生した「閉館時の利用者閉じこめ事故」については、その後事業団として、各会館への研修等実施されているが、このようなことが2度と起こらないよう、日々の会館管理業務の徹底と更なる安全管理に努めること。

●指定管理者評価委員会の意見

・各評価項目の具体的な業務要求水準に従い業務が履行されている。